

発行者名 採択基準	東京書籍（新編 新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して）
1 教科の目標からの配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実践的・体験的な活動について、「いつも確かめよう」で確認し、基礎的な知識及び技能を身に付けられるよう配慮がなされている。 ・ 「やってみよう」などを活用し、問題解決的な学習を行い、生活の課題を解決する力を育てられるよう配慮がなされている。 ・ ガイダンスや各編の導入で「生活の営みに係る見方・考え方」を例示し、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を育てられるよう配慮がなされている。
2 生徒の学習活動への配慮 ○内容の程度 ○学習活動への誘索性 〔 本文、見出し、設問、提示文等の表現、さし絵、写真、図表、配色、フォント、コントラスト、レイアウト等 〕	<ol style="list-style-type: none"> (1) 衣食住の身近な内容を前半、幼児の生活と家族を後半に配置し、自立から共生への発展的な学習ができるよう題材配列の工夫がなされている。 (2) 「考えてみよう」「やってみよう」「調べてみよう」を設け、生活や社会の中から問題を見だし、主体的な学習が実現できるよう題材構成がなされている。 (3) 物事を考えたり、意見を整理したりする際に有効な思考ツールを示し、家庭生活を実感的に捉えられるよう配慮がなされている。 (4) 巻頭の「実習を楽しく安全に進めよう」や実習例に「安全」などのマークを付し、安全面や衛生面への配慮がなされている。 (5) 各内容や説明に関連した実物大写真、折り込み頁、図表やイラストが随所に掲げられ、生徒の学ぶ意欲を高める配慮がなされている。
3 学習指導への配慮 ○単元・題材の配列 ○内容の扱い 〔 「知識及び技能の習得」のための工夫、「思考力、判断力、表現力等の育成」のための工夫、「学びに向かう力、人間性等の涵養」のための工夫、関連性・連続性、個に応じた学習、他者との協働、まとめと評価 〕	<ol style="list-style-type: none"> (1) 「リンクマーク」により、他の内容や他教科との結び付きを示し、学習指導要領の内容が有機的に関連をもって学習ができるよう配慮がなされている。 (2) 「資料」の図表や「せいかつメモ」、各種マークなどにより、生徒の家庭生活や地域の行事等の関連に応じられるよう配慮がなされている。 (3) 「生活の営みに係る見方・考え方」を働かせる発問を設け、実践的・体験的な活動を通して、主体的に相互に関わりながら活動できるように、生徒の実態に合わせた題材の取扱いがなされている。 (4) 「レッツスタート」で個別や集団での学びを促し、「生活の課題と実践」で家庭と連携してできる内容で構成がなされている。 (5) さし絵・写真・図表等を活用して、課題解決につなげたり、現代的な生活の課題を考えたりできるように配慮がなされている。 (6) 「学習のまとめ」を見開きで設け、まとめや評価の観点が、明確になるよう工夫がなされている。
4 全体的な特色	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各編の導入において、関連する見方・考え方のキーワードを示し、多角的な視点から考えたり判断・決定したりして、問題解決に取り組めるよう工夫がなされている。 ・ 各節のはじめに「学習課題」を示し、課題意識をもって学習に取り組めるよう工夫がなされている。

発行者名 採択基準	教育図書（新 技術・家庭 家庭分野 暮らしを創造する）
1 教科の目標からの配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実践的・体験的な活動を通して、生活に必要な基礎的な知識及び技能を身に付けられるよう配慮がなされている。 ・ 「学びを生かそう」などを活用し、問題解決的な学習を行い、生活の課題を解決する力を育てられるよう配慮がなされている。 ・ 学習に関わりのある地域や社会の人々のメッセージを示し、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を育てられるよう配慮がなされている。
2 生徒の学習活動への配慮 ○内容の程度 ○学習活動への誘索性 〔 本文、見出し、設問、提示文等の表現、さし絵、写真、図表、配色、フォント、コントラスト、レイアウト等 〕	<ol style="list-style-type: none"> (1) 内容を学習指導要領の記載に沿って配置し、それぞれを相互に関連付けて発展的な学習ができるよう題材配列の工夫がなされている。 (2) 口絵の写真やイラストと、各章の導入の身近な生活の問題から「やってみよう」「学びを生かそう」の学習の流れで、生活を工夫し創造できるよう題材構成がなされている。 (3) 各章の導入に「自立度チェック」を示し、家庭生活を実感的に捉えられるよう配慮がなされている。 (4) 「実習は安全に取り組もう！」や、各内容実習例に「安全」や「衛生」のマークを付し、安全面や衛生面への配慮がなされている。 (5) 各内容や説明に関連した実物大写真、折り込み頁、図表やイラストが随所に掲げられ、生徒の学びへの意欲を高める配慮がなされている。
3 学習指導への配慮 ○単元・題材の配列 ○内容の扱い 〔 「知識及び技能の習得」のための工夫、「思考力、判断力、表現力等の育成」のための工夫、「学びに向かう力、人間性等の涵養」のための工夫、関連性・連続性、個に応じた学習、他者との協働、まとめと評価 〕	<ol style="list-style-type: none"> (1) 「関連」のマークにより、他の内容や他教科との結び付きを示し、学習指導要領の内容が有機的に関連をもって学習ができるよう配慮がなされている。 (2) 「学びを生かそう」や巻頭頁の写真やイラストにより、生徒の家庭生活や地域の行事等の関連に応じられるよう配慮がなされている。 (3) 「見つめる」で、「生活の営みに係る見方・考え方」の視点を用いて生活事象を捉え、主体的に相互に関わりながら活動できるよう生徒の実態に合わせた題材の取扱いがなされている。 (4) 「見つめてみよう」で個別や集団での学びを促し、「生活の課題と実践」で家庭と連携してできる内容で構成がなされている。 (5) さし絵・写真・図表等を活用して、課題解決につなげたり、現代的な生活の課題を考えたりできるよう配慮がなされている。 (6) 各学習の「ふり返る」と、各章末に「学習のふり返り」を設け、まとめや評価の観点、明確になるよう工夫がなされている。
4 全体的な特色	<ul style="list-style-type: none"> ・ 章末の「学びを生かそう」で、これまでの学びを踏まえて問題発見、課題設定、課題解決への流れを示し、実践につながるよう工夫がなされている。 ・ 食品成分表では、食品名の横に6つの食品群を示し、どの食品が何群にあたるのか理解を促す工夫がなされている。

発行者名 採択基準	開隆堂（技術・家庭 家庭分野 自立しともに支え合う生活へ）
1 教科の目標からの配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実践的・体験的な活動を通して、生活に必要な基礎的な知識及び技能を身に付けられるよう配慮がなされている。 ・ 「話し合ってみよう」などを活用し、問題解決的な学習を行い、生活の課題を解決する力を育てられるよう配慮がなされている。 ・ 各内容の最後で、持続可能な生活を目指す問いなどを示し、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を育てられるよう配慮がなされている。
2 生徒の学習活動への配慮 ○内容の程度 ○学習活動への誘索性 本文、見出し、設問、提示文等の表現、さし絵、写真、図表、配色、フォント、コントラスト、レイアウト等	<ol style="list-style-type: none"> (1) 実践的・体験的な内容を前半に配置し、身に付けた知識・技能を生かし発展的な学習（献立づくりなど）ができるよう題材配列の工夫がなされている。 (2) 家庭や地域の人々との関わりなどの身近な生活の問題に目を向け、課題解決への流れと具体的な例示で、生活を工夫し創造できるよう題材構成がなされている。 (3) 「やってみよう」などで生徒同士の意見交換ができるように示し、家庭生活を実感的に捉えられるよう配慮がなされている。 (4) 調理や製作等の安全に関わる基礎・基本を示し、実習例に「安全」等のマークを付し、安全面や衛生面への配慮がなされている。 (5) 各内容や説明に関連した実物大写真、折り込み頁、図表やイラストが随所に掲げられ、生徒の意欲を高めるよう配慮がなされている。
3 学習指導への配慮 ○単元・題材の配列 ○内容の扱い 「知識及び技能の習得」のための工夫、「思考力、判断力、表現力等の育成」のための工夫、「学びに向かう力、人間性等の涵養」のための工夫、関連性・連続性、個に応じた学習、他者との協働、まとめと評価	<ol style="list-style-type: none"> (1) 「他のページ」「他教科」「小学校」のマークにより、他の内容や他教科との結び付きを示し、学習指導要領の内容が有機的に関連をもって学習ができるよう配慮がなされている。 (2) 「参考」や「豆知識」、「伝統文化」のマークなどにより、生徒の家庭生活や地域の行事等の関連に応じられるよう配慮がなされている。 (3) 「話し合ってみよう」で、「生活の営みに係る見方・考え方」の視点を用いて生活事象を捉え、主体的に相互に関わりながら活動できるよう、生徒の実態に合わせた題材の取扱いがなされている。 (4) 「考えてみよう」で個別や集団での学びを促し、「生活の課題と実践」で家庭と連携してできる内容で構成がなされている。 (5) さし絵・写真・図表等を活用して、課題解決につなげたり、現代的な生活の課題を考えたりできるよう配慮がなされている。 (6) 「学習のまとめ」を見開きで設け、まとめや評価の観点が、明確になるよう工夫がなされている。
4 全体的な特色	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各内容の最後に、持続可能な社会の構築に関連した項目を設け、課題を見だし、主体的に考え、行動できるよう工夫がなされている。 ・ 題材の導入や章末で「先輩からのエール」や「地域の取り組み」を示し、進路や将来につながるよう配慮がなされている。